２０１２年２月１１日（土）
十 勝 毎 日 新 聞 社

第１０回　ＮＩＥセミナー

新聞スクラップを活用した進路指導
～新聞スクラップを通して身につけさせたい力～

浦幌町立上浦幌中学校　板 垣 青 空

はじめに

「自分の思いや考えを，自分の言葉で相手に伝えられる人になって中学校を卒業してほしい」という思いから，新聞作りや新聞スクラップなどの新聞に関わる取組を学級活動や総合的な学習の時間の中に取り入れてきました。

生きた教材である新聞は，社会を見る目を育てることのできる教材の一つです。中学校３年間の子どもの成長を見通し，新聞を教材としてどのように使ってきたか，それぞれの段階を追って実践してきたことをまとめてみました。多くのご意見・ご指導をいただければありがたいです。

１「新聞」を身近に感じられる環境作り

３年間　継続して取り組んだこと

（１）朝の会での「今日のニュース」
　①　日直がその日気になったニュースと感想を発表する。
（２）新聞作り（Ｂ４サイズ，壁新聞）
　①　第１学年～遠足のまとめ　　：Ｂ４サイズ，個人で１枚作成。
　②　第２学年～宿泊学習のまとめ：壁新聞，班で１枚作成。
　　夏休みの思い出　　：Ｂ４サイズ，個人で１枚作成，夏休みの課題。
　③　第３学年～修学旅行事前学習：Ｂ４サイズ，班で４枚１組作成。
　　修学旅行のまとめ：壁新聞，班で１枚作成。
（３）　**新聞スクラップ**
　＊使用したもの～ノート，スクラップブック，はさみ，のり，色ペン，
　　マーカーペン，色鉛筆，色マジック

【新聞スクラップを通して身につけさせたい力】

情報収集力	～	**テーマにあった記事を集める**
要約力	～	**内容の要点を理解する**
思考力･判断力	～	**記事に対する自分の考えや意見を持つ**
表現力	～	**自分の考えや意見を相手に伝わるようにまとめる**

2　学年の段階を追った新聞スクラップ

（１）第１学年　総合的な学習の時間での取組

テーマ	**私たちの町：浦幌町を知ろう** ～新聞スクラップの方法を学ぶ～	
手　順	ア　テーマにあった記事を集める。	日付や新聞社名がわかるようにする。
	イ　記事を読んで大切な所に線を引く。	いつ，どこで，誰が，なぜ，何を，どのように（５Ｗ１Ｈ）を手掛かりにしながら記事に線を引く。（色ペンで）
	ウ　イをもとに記事を要約する。	色をつけたところをもとにしながら記事の内容をまとめる。（箇条書きも可）
	エ　感想や自分の考えを書く。	記事を読んでの感想をまとめる。
授業の流れ	＜全６時間扱い＞ ①　オリエンテーション（新聞スクラップをやってみよう！） テーマに合った記事を探す。 ②　集めた記事から１つ選び，ノート（見開きで使用）にイ，ウ，エをやってみる。→作業の様子を見ながら個別にアドバイスをする。 仲間のまとめ方を見て良い点を取り入れてみる。 ③④⑤　イ，ウ，エの作業を進める。 ⑥　学習のまとめ（自己評価，相互評価）～スクラップとは別プリント 良くできたことや大変だったこと，新しく知った浦幌の魅力やニュースをまとめる。仲間からの評価も記入してもらう。 ＊長期休業中も継続して取り組む。	
１年時の様子	・文章を読むこと，文章を書くことに抵抗がある生徒が多かったが，身近なことをテーマにしたことや，自分たちの学校が取り上げられていたこともあり興味を持って取り組む様子が見られた。 ・テーマに合わせた記事は，文章量がそれほど多くなく，初めて取り組むには適したテーマであった。 ・要約をする際，生徒の実態に合わせて文章にまとめることが難しい場合は箇条書きでも良いこととした。感想では一文だけで終わらせることのないように気をつけさせた。 ・家でもテーマに合った記事を集めておくようにしたことで，新聞に触れる機会が増えた。 ・全６時間扱いであったため，授業ではあまり多くの記事を取り上げられなかった。 	

（2）　第２学年　総合的な学習の時間での取組

<table>
<tr><td>テーマ</td><td colspan="2">興味があること
～前年度よりレベルアップした新聞スクラップを目指して～</td></tr>
<tr><td rowspan="4">手　順</td><td>ア　各自のテーマに合った記事を集める。
スクラップに使う記事を選ぶ。</td><td>興味をひいた記事や面白いと感じた記事をどんどん切り抜いて集める。
テーマを通して「何を伝えたいのか」を基準に集めた記事を整理する。</td></tr>
<tr><td>イ・ウ
記事の内容を把握する。
＜要約力＞</td><td>知らない言葉やわからないことを辞書などで調べる。
記事に使われている言葉をもとにしながら，自分の言葉で記事の内容を要約する。（なるべく記事からの書き抜きにならないように）</td></tr>
<tr><td>エ　内容に関する「考え」を構築する。
＜思考力・表現力＞</td><td>自分の立場に置きかえて考えてみる。
記事に関連するアンケートをとったり，仲間の考えを聞いてみる。
新聞の見出しとは違う見出しを考えてみる。</td></tr>
<tr><td>オ　「見せる」工夫</td><td>レイアウトを考える。（記事，見出し，写真を貼る位置，色の使い方，空間の使い方，イラストの挿入，ページの使い方）
目次，テーマ設定の理由をつける。</td></tr>
<tr><td>授業の流れ</td><td colspan="2">＜全８時間扱い＞
①　オリエンテーション
各自でテーマを設定し，テーマにあう記事を集める。
②　新聞スクラップ講習会（外部講師を招いての学習）
新聞の特性，記事の集め方，要約や考えのまとめ方，見やすくわかりやすい作品の仕上げ方を学ぶ。
③④⑤　講習会で学んだことをもとに，スクラップブックにイ，ウ，エをやってみる。アンケートや仲間の考えも聞いてみる。
⑥⑦　オに取り組む。過去の良い作品や仲間の作品から良い点を取り入れてみる。
⑧　学習のまとめ（自己評価，相互評価）～スクラップとは別プリントテーマやテーマ設定の理由，印象に残っている記事をまとめる。
＊長期休業中も継続して取り組む。（意欲の継続と興味・関心の広がり）</td></tr>
<tr><td>２年時の様子</td><td colspan="2">・新聞スクラップ講習会（右写真）で教わったことを生かし，イ，ウ，エは１年時よりもレベルアップさせることができた。
・テーマは各自で興味があることに設定したので，「もっと知りたい」という気持ちにもつながった。
・オを学んだことで良いものを作ろうと工夫する姿にも意欲が見られ，前年度よりも作品として仕上げる力を向上させることができた。
 </td></tr>
</table>

（３）　第３学年　総合的な学習の時間での取組

<table>
<tr><td>テーマ</td><td colspan="2">進路（将来就きたい職業）
～進路教育として活用する新聞スクラップ～</td></tr>
<tr><td rowspan="4">手　順</td><td>ア　各自のテーマに合った記事を集め，選ぶ。</td><td>進路について考えながら記事を集め，整理する。</td></tr>
<tr><td>イ・ウ
記事の内容を把握する。
＜要約力・情報収集力＞</td><td>記事で取り上げられた事柄を更に自分で調べてみる。</td></tr>
<tr><td>エ　内容に関する「考え」を構築する。
＜思考力・判断力・表現力＞</td><td>各記事の内容に関して自分の経験と比較しながら考えてみる。
スクラップ全体を通しての考えや今までの考えから変わったことをまとめる。</td></tr>
<tr><td>オ　「見せる」工夫</td><td>目次，テーマ設定の理由，スクラップを終えてのまとめをつける。
テーマにあった文字や飾りで表紙書く。</td></tr>
<tr><td>授業の流れ</td><td colspan="2">＜全８時間扱い＞
①　オリエンテーション
各自でテーマを設定し，テーマにあう記事を集める。
②～⑥　スクラップブックにイ，ウ，エ，オをやってみる。
⑦　スクラップ全体を通しての考えをまとめる。
⑧　学習のまとめ（自己評価，相互評価）～スクラップとは別プリントテーマやテーマ設定の理由，「スクラップを終えて」をまとめる。
＊長期休業中も継続して取り組む。</td></tr>
<tr><td>３年時の様子</td><td colspan="2">
・将来のことを考えながら記事を集め，考えることで新しい気づきがあった。
・（まだ決まっていない生徒は）将来就きたい職業ではなく，裁判員裁判という現実的なテーマや，将来の自分の立場に置きかえて考えられるテーマに取り組んだ生徒もいた。
・スクラップの方法も身についてきていたので，２年時よりも要約や考えをまとめる時間を多く取ることができた。
・「見せる工夫」でも更なる上達が見られた。

（写真は，十勝スクラップコンクールの表彰式並びに、展示された優秀作品）</td></tr>
</table>

３　まとめ

（１）成　果

① 同じ「新聞スクラップ」という取組であっても，計画的に学年の段階を追って積み上げることで，要約する力やまとめる力を少しずつレベルアップさせることができた。

② 社会に出てから必要となる情報収集力や，「他者に見てもらう」ことを意識させて取り組んだことで，コミュニケーション能力にもつながる表現力の高まりも見られた。

③ ３学年の時に「進路」をテーマにすることで，高校入試（面接試験）時にも自信を持って挑むことができた。

（２）課　題

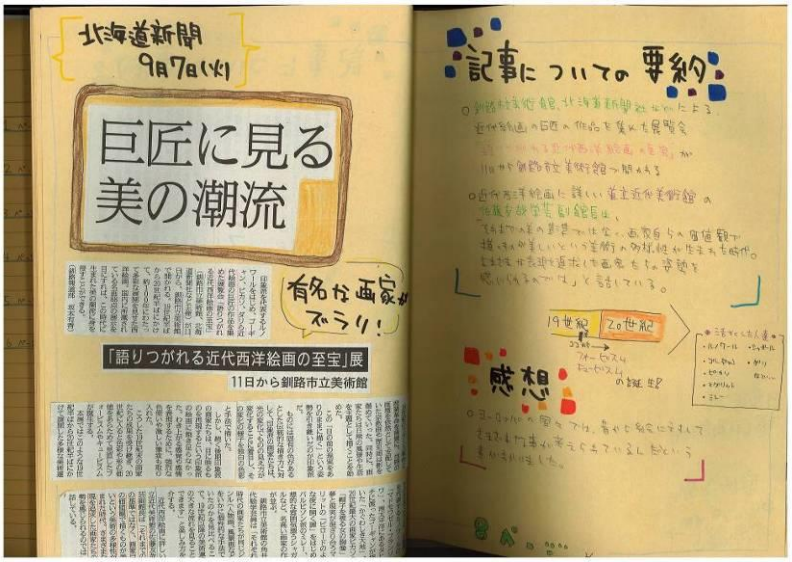
① 過去の作品や仲間の作品などから良いところを学び，自身のスクラップの取組がより良くなるような十分な時間の確保。

② 色々な新聞社から発行されている新聞や，本，インターネットなど様々なメディアの情報を比較して取り組める環境作り。

③ 探究する力を高めるために，考察だけではなくテーマに関する新たな疑問や課題意識を持たせる指導。

④ 他の総合的な学習の時間の活動につなげることを考えながら，スクラップの取組をクラスの中で発表するなどの授業作り。

（３）おわりに



新聞スクラップの取組は，

① 自ら学ぶ意欲

② 学力の基礎となる国語力

③ 情報を読み解く力

④ 社会を見る力

を身につけることのできる学習の一つです。また，各教科で習得した力を活用したり，更に深く探究する上で大変役立つ学習でもあります。

１年間，あるいは３年間と意図的・計画的に継続することで，新しい発見があったり，違う角度から物事をとらえることができるようになります。考え方も広がり，言語活動を深めることもできます。こうした活動を通して思考力や表現力を高め，卒業後も様々な場面で自分の考えや思いを自分の言葉で伝えられる生徒を育てていきたいです。